

令和 8 年度 学校経営方針

練馬区立石神井小学校長 椿田 克之

【練馬区教育振興基本計画 (R4~R8)】

《目標》

夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子供たちの育成

視点1 教育の質の向上

視点2 家庭や地域と連携した教育の推進

視点3 支援が必要な子どもたちへの取組みの充実

【石神井小学校の教育目標】

人権教育・道徳教育と通じて、心身ともに健康で知性と感性に富み、調和のとれた人間性豊かな児童の育成と、地域社会に進んで貢献し、国際社会の中でも信頼と尊敬を得られる日本人の育成を目指して、次の目標を設定する。

- ◎ 思いやりのある子 (重点目標)
- ・ 根気よくやりぬく子
- ・ よく考える子
- ・ 元気な子

【学校経営の基本方針】

区内で最も歴史が長く地域とのつながりが深い本校の子供たちが健やかに育ち、素晴らしい日本を創造していく子供たちを育成する。そのための教育目標達成に向け、夢や目標をもち、困難を乗り越える力を備えた子供たちの育成を目指し、知・徳・体の調和のとれた教育を推進する学校づくりを目指す。

- ①子供が満足する学校・・・「自分の成長を実感できる」「自主的・自立的に自分たちで学校生活をつくる」
- ②保護者が信頼する学校・・・「子供の成長が実感できる」「学校の教育活動が見える」
- ③地域が誇りに思う学校・・・「これまでの歴史、伝統を大切にする」「地域の方が応援したくなる」
- ④職員がやりがいをもつ学校・・・「一人一人が職責を自覚し力を十分に発揮する」「自分の貢献の成果が実感できる」

《「教育目標」の達成と「経営の基本方針」の具現化に向けた取組 (重点課題と方策)》

思いやりのある子
(重点目標)

人権教育の推進

- ・ 教育活動全体を通して思いやりのある豊かな心の育成
- ・ 「ふれあい月間」等による心と身体を大切にする心の育成

よく考える子

道徳教育の充実

- ・ 生命尊重や人を思いやる心の醸成
- ・ 児童が「考え議論する」学習の実践
- ・ 情報モラル等による正しい判断力の育成

いじめ防止・不登校対策及び命を大切にする教育の推進

- ・ いじめ一層プロジェクトなどいじめの早期発見、未然防止の強化
- ・ 校内別室指導支援員など組織的に対応した不登校の未然防止
- ・ 「SOSの出し方」学習など危険を予測し回避する能力の育成

確かな学力の定着と向上

- ・ 話し合い活動を通じた表現力の向上
- ・ 学校図書館を活用した思考を広げ、深める学習

ICT教育の推進

- ・ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実施
- ・ 効果的・効率的な主体的な学習への改善

学校を拠点とした地域連携

- ・ 農業体験、地域施設の活用等を通じた郷土愛の醸成
- ・ 学校支援コーディネーターと連携した「放課後学習教室」の実施

学校・保護者・地域の評価を生かした教育活動

- ・ 学校だよりやホームページを活用した情報公開
- ・ アンケート等を生かした取組による児童の意欲向上

体力の向上・健康の保持増進

- ・ 「なわ跳び旬間」「持久走旬間」と外遊びの推奨
- ・ 「ランチタイムス」の発行などによる食育の充実

根気よくやりぬく子

小中一貫教育と幼保小連携の推進

- ・ 小中9年間を意識した教育活動と幼稚園・保育園との交流の実施

元気な子

《特別支援教育の充実》

- ・ 家庭や関係機関等と連携した個別支援シートや学校生活支援シートの作成と効果的な活用の推進
- ・ 「学校2020レガシー」の構築を通じた障害者理解教育の継続
- ・ 児童の特性を個別に把握・理解した合理的配慮の考えに基づいた支援の実施
- ・ 「地域の財」を生かし、自然のすばらしさや社会との関わりを通じた活動等による自己肯定感や意欲の向上

《教師の資質向上・組織貢献》

- ・ 組織的な学校運営の実施・・・主幹教諭を中心として主任教諭と協力した「OJT」「校内研修」の計画的な実施
- ・ ICT教育の推進・・・「情報活用能力#練馬区モデル」を生かした分かりやすい授業改善と指導力を向上
- ・ 働き方改革の推進・・・人権に対する意識の向上や効率的な業務の改善などによる教員のサービスの厳正